

# 放射線科 MRI 造影検査 予約票

1/4 ページ

検査日時	時 分		
I D		性 別	
氏 名		生年月日	
主治医			
科 名			

## ◇食事について



- 朝食不可(午前検査)
- 昼食不可(午後検査)

(1)水分(水、お茶)は飲んでもかまいません。

(2)服薬中の薬は主治医の指示がない限り、普通どおり服用して下さい。

腹部・骨盤部 MRI 検査を受診される方は、検査前日より、鉄サプリメント及び鉄剤を服用しないで下さい。

## MRI 検査を受ける方へ

- (1) 検査来院時に再来受付機で受付を済ませていただき、診察券、受付票とこの用紙を持って、予約時間 **15 分前**までに 1階 10番 地域医療連携室までおいでください。
- (2) 検査は部位により 20 分から 60 分程度かかります。詳しくは担当者にお尋ねください。
- (3) 検査当日は基本的に専用の更衣室(鍵付き)で検査着に着替えて頂きます。
- (4) 当院は救急患者の受け入れをしておりますので緊急検査が必要な場合は、順番が前後して待ち時間が発生する場合がございます。ご理解、ご協力をお願いいたします。
- (5) 安全に検査を実施するために MRI 問診票に記載していただきます。

## MRI 検査について

MRI 検査とは、強い磁石と電波を用い体内の状態を画像化する検査です。X線を用いることがないので被ばくすることなく病気の診断を行うことができます。検査はトンネル状の中に入り、大きな音の中で行います。通常の見察時間は20分から60分程度です。非常に動きに弱い検査ですので検査中は体を動かさない様にしてもらいます。検査の種類によっては息を止めてもらう場合もあります。腹部の一部検査では胆道や膵臓周囲の描出能を上げるために MRI 用経口消化管造影剤を飲んでもらう場合があります。

検査中は常に緊急ブザーをお持ちいただきますので不安や気分が悪くなったりした場合は緊急ブザーにて検査担当者にお知らせ下さい。

## ◆MRI 検査を安全に行うため必ずお読み下さい

2/4 ページ

●検査室内は強い磁場が発生していますので、手術などで体内に金属のある方は担当者に申し出て下さい。大きな事故につながる可能性があります。

★場合によっては検査ができない場合があります。

【例】ペースメーカ、植込み型心電用データレコーダ、脳動脈クリップ、磁石使用の義眼、神経刺激装置、人工内耳、植込み型除細動器、各種ステント、エキスパンダー(皮膚拡張器)、磁性体避妊具(IUD)、磁石式人工肛門、シャントバルブ、留置チューブ・各種金属デバイスなど

※材質不明な体内外金属が挿入されている方は検査できません。

※板金作業等の作業歴があり眼などに金属片が残留している可能性がある方は検査できません。

※添付文書にて3テスラMRIの撮像が禁止されているものを挿入されている方は検査できません。

※シャントバルブは当院にて検査直後に圧確認を行う事ができない方は検査できません。

※ペースメーカ・植込み型心電用データレコーダ挿入中の方は当院では検査できません。

(条件付きMRI対応製品に関しても当院では検査できません)

●金属類や磁気製品などは検査室に持ち込む事ができませんのでご注意ください。

【例】補聴器・義眼・義手足・カラーコンタクトレンズ・張り薬・エレキバン・カイロ・義歯・インプラント・置針・巻爪ワイヤ・貴金属類・磁気カード・携帯電話・腕時計・かつら・ヘアピン・金属を含む保温肌着、体内植込式インスリンポンプ・持続グルコース測定器、電子機器等

※化粧品の内容物に金属を含んでいるものがある為、撮像部位により化粧を落としていただくことがあります。アイシャドウ・マスカラ・ラメ・増毛スプレーに関しては材質が確認できませんので検査当日の使用はお控えください。

※カラーコンタクトレンズは必ず外していただきますので検査当日はケースをご持参いただくか、眼鏡をご使用下さい。

※体内植込式インスリンポンプ・持続グルコース測定器は外す事により検査可能ですが、ポンプや測定器の着脱は当院では行いません。

●妊娠の可能性のある方、狭いところが苦手な方、入れ墨やアートメイク・美容形成金糸がある方は検査出来ないことがあります。詳しくは担当者にお尋ねください。

●ワイヤ入りのマスクを着けたまま検査はできません。

●体格により検査できない場合があります。

### ～MRI 検査の危険性について～

◆ 安全性が確認されていない体内外金属・異物はMRI検査によって破壊や誤作動を起こし、火傷等様々な障害が発生する可能性があります。

◆ 体内外金属・異物がある場合、画像の歪み等で十分な検査が出来ないことがあります。

◆ 妊娠初期の方は胎児へのMRI検査の安全性が確立されていません。

◆ 入れ墨やアートメイク・美容形成金糸などは火傷や変色の可能性があります。

当院では造影剤を使用して検査を行うために安全な体制を整えています。以下の項目をお読み頂いたのち納得されましたら、同意書に署名し、別紙の問診票に記載して検査当日にご持参ください。ご不明な点がございましたら検査前後にかかわらずお聞きください。

## MRI 造影検査について

病気の存在診断や質的診断をより正確に行うために造影剤という薬を静脈に注射しながら検査を行います。造影剤は安全性の高い薬ですが患者さんによっては体に合わない方もいます。それを副作用と呼びます。

### ■副作用の種類

- ① 軽度副作用 →吐き気、動悸、かゆみ、発疹などで基本的には様子を見て、治療はしません。  
起こる確率は100人に3~4人程度です。
- ② 中度副作用 →①の症状が続き、軽度な治療が必要なもの。
- ③ 重度副作用 →呼吸困難、意識障害、血圧低下などです。このような副作用は治療が必要となります。後遺症の残る可能性があり、ときに入院、手術が必要で後遺症が残る場合もあります。このような副作用が起こる確率は25,000人に1人程度です。  
病状、体質によっては80万人に1人程度で死亡する場合があります。
- ④ 遅発性副作用→検査数日後(1週間ぐらいの間)に、吐き気、嘔吐、じんましん、頭痛などが起こることがあります。

※造影剤を注射する時、体が熱くなることがありますが注入の刺激によるもので心配はありません。

※検査後または帰宅後、お気づきの点がありましたら受診科までお問合せください。

### ■血管外漏出(造影剤注射時の血管外への漏れ)

造影剤を使用する際には腕の血管より注入します。注入には十分注意して行っておりますが患者さまの体格、年齢等で血管の状態も様々であり注入中に漏れる場合(1000人中3~9人)があります。漏れる量にもよりますが軽度から重度の症状を示すことがあります。症状により適切な処理を行いますが、まれに漏れた箇所を手術する場合があります。

### ■検査後の注意事項

- ① 検査後は水分(お茶、水)を多めに摂って下さい。(いつもの倍ぐらい)
- ② 検査後1週間くらいまでは副作用が出る可能性があります。吐き気、嘔吐、じんま疹等が発生した場合は、受診科までご連絡ください。
- ③ 針を刺した部分は患者様により紫色(青タン)になる場合がありますが時間が経つに従い薄くなりますのでご心配ありません。いつまでも消えない場合は受診科にご連絡ください。



# MRI 造影検査のための問診票・同意書

4/4 ページ

◆造影剤を安全に使用するために下欄の該当項目に□にチェック(☑)または記載にてお答えください。

- ① 以前に造影剤（注射）を使用した検査（レントゲン撮影）で副作用はありましたか  
あった時どのような症状でしたか  
□検査したこと無く不明  
□いいえ  
□はい 検査→□CT・□MRI・□その他（ ）  
症状→□発疹・□嘔吐、嘔気（はきけ）・□頭痛・□その他（ ）
- ② 以前に以下の病気と言われたことはありますか。  
□いいえ  
□喘息→□過去に言われたが現在は治療していない □現在治療中、薬名（ ）  
□腎臓（腎機能低下、腎不全）が悪いと言われた  
□アレルギー→□アトピー性皮膚炎 □アレルギー性鼻炎（花粉症）  
□薬アレルギー（ ） □食物アレルギー（ ）
- ③ 現在妊娠中、妊娠の可能性ありますか（女性のみ）  
□いいえ □はい □不明

◆上記の問診で「はい」と回答された場合、造影剤の副作用が生じやすく造影検査ができない場合もありますので予めご了承ください。以上、造影剤の必要性を十分にご理解のいただいたうえで、検査にご同意いただければ、下欄にご署名をお願いします。

## MRI 造影検査同意書

私は、造影剤使用検査の利点や造影剤の副作用につき説明を受け、造影剤使用の危険性について十分理解しました。

造影剤の投与を受ける事に、

同意します ・ 同意しません（どちらかを○で囲む。説明を受けた後でも撤回はできます。）

年 月 日

公立福生病院 殿

患者(署名): \_\_\_\_\_

親族または代理(署名): \_\_\_\_\_

※親族または代理人は、ご本人が未成年または署名できない事由がある場合にご記入下さい。

MRI 造影剤使用( 可 ・ 不可 ) 医師名 \_\_\_\_\_ (印)

◆病院側記入 .....

書類確認者チェック&サイン □チェック欄確認 □患者同意書確認/確認者サイン



公立福生病院

〒197-8511 東京都福生市加美平 1-6-1 042-551-1111(代表)